

・・・ 新刊本紹介 ・・・

請求記号	本の名前	書いた人	出版社
007-シ	50歳からはじめる人生整理術 終活のススメ	柴田和枝	日経BP社
021-キ	Q&A引用・転載の実務と著作権法	北村行夫 ほか 編	中央経済社
102-ト	超訳哲学者図鑑	富増章成	かんき出版
209-イ	一冊でわかるイラストでわかる図解現代史 1945-2020	成美堂出版編集部 編集	成美堂出版
210-ス	日本の聖なる石を訪ねて 知られざるパワー・ストーン300カ所	須田郡司	祥伝社
230-シ	ローマ亡き後の地中海世界 1~4 海賊、そして海軍	塩野七生	新潮社
288-フ	天皇・皇室の将来 生前退位の論点は? 「象徴」の意味とは? 生前退位の論点と天皇皇后のおゆみ		洋泉社
318-ノ	いちばんやさしい地方議会の本 制度しくみ実態が1冊でつかめる!!	野村憲一	学陽書房
324-ク	最新契約書の見方・作り方がよ〜くわかる本	高野浩樹	秀和システム
336-ヌ	すぐに役立つ図解とQ&Aでわかるパート・契約社員・派遣社員の法律問題とトラブル解決法	小島彰 監修	三修社
336-ホ	新人IT担当者のためのネットワーク管理&運用がわかる本	程田和義	技術評論社
365-7	空き家の手帖 放っておかないための考え方・使い方	六原まちづくり委員会 ぼむ企画	学芸出版社
365-カ	家族で地方移住、はじめました。働き方・生き方を変えた、いまどきの子育て世代の選択	移住ライフ研究会 編	洋泉社
371-モ	反抗期乗り切りマニュアル 「こんな時どうしたらいい?」がわかる	諸富祥彦	主婦の友社
378-ハ	発達障害の子どもの心がわかる本 赤ちゃん〜学童期 個性とともに生きよう	主婦の友社 編	主婦の友社
425-マ	トコトンやさしい色彩工学の本	前田秀一	日刊工業新聞社
483-ヤ	サンゴ 知られざる世界	山城秀之	成山堂書店
493-ヨ	よくわかる高齢者のからだと病気 看護師・介護士のための解剖生理学	山口潔 ほか 監修	池田書店
496-ハ	眼科医は市販の目薬をささない 専門医が教える目の健康とアンチエイジング	林田康隆 日比野佐和子	広済堂出版
498-ツ	衛生害虫ゴキブリの研究	辻英明	北隆館
543-ク	熱電併給システムではじめる木質バイオマスエネルギー発電	熊崎実 編著	日刊工業新聞社
593-イ	いちばんやさしい着物のお手入れ・お直しの基本	安田多賀子 監修	ナツメ社
596-ホ	マグカップケーキ 特別な型なしでOK。いつものマグでまぜて焼くだけ!	本間節子	主婦の友社
627-カ	はじめてのエアプランツ 育て方・飾り方	鹿島善晴	家の光協会
675-ナ	正しい「値決め」の教科書 ビジネスに絶対負けさせない!	中村穂	すばる舎
724-コ	誰でもできる裏打・掛軸教室	小池丑蔵	日貿出版社
726-ハ	かわいく描ける北欧パターンイラスト かんたん50 pattern	朴英美	西東社
783-ヤ	広島カープの血脈	山本浩二 野村謙二郎	KADOKAWA
810-オ	古代の謎を解く「縄文の言葉」 地名・山名が描く日本の原風景	大木紀通	花伝社
901-シ	詩、ってなに?	平田俊子 編	小学館
914-イ	ただ生きていく、それだけで素晴らしい	五木寛之	PHP研究所
914-サ	人間の煩悩	佐藤愛子	幻冬舎
917-ハ	私の人生に老後はない。 今日一日を満足して生きるコツ	橋田寿賀子	海竜社
993-キ	四人の交差点	トンミ・キンヌネン	新潮社
F-7	天を灼く	あさのあつこ	祥伝社
F-ウ	十二人の死にたい子どもたち	冲方丁	文芸春秋
F-オ	蜜蜂と遠雷	恩田陸	幻冬舎
F-キ	遠い唇	北村薫	KADOKAWA
F-コ	継続捜査ゼミ	今野敏	講談社
F-ク	シャルロットの憂鬱	近藤史恵	光文社
F-サ	氷の轍	桜木紫乃	小学館
F-シ	青光の街 (ブルーライト・タウン)	柴田よしき	早川書房
F-タ	オライオン飛行	高樹のぶ子	講談社
F-ハ	孤篷のひと	葉室麟	KADOKAWA
F-ハ	まことの華姫	畠中恵	KADOKAWA
F-ハ	デトロイト美術館の奇跡	原田マハ	新潮社
F-ヒ	かがやき荘アラサー探偵局	東川篤哉	新潮社
F-フ	火災調査官	福田和代	東京創元社
F-モ	梅もどき	諸田玲子	KADOKAWA
F-7	手のひらの京 (みやこ)	綿矢りさ	新潮社
S147-ヌ-60	StarPeople Vol. 60 (2016 Autumn) 特集美しい村プロジェクト		ナチュラルスピリット
S217-コ	故贈正五位中沼了三事績	島根縣隠岐島廳 編	松陽新報社

紹介しているのは10月に入った新刊の一部です。他にもたくさん入りましたのでチェックしてみてください。

図書館にない本が読みたいときには、リクエストをしてください。他の図書館から借りるか、購入してお届けします。

隠岐の島町図書館通信

読まんかね

2016. 11 vol. 138

隠岐の島町図書館

〒685-0014
島根県隠岐郡隠岐の島町西町吉田の二、17-1
tel : 08512-2-2341 fax : 08512-2-9198
http://www.town.okinoshima.shimane.jp/www/genre/1427787223504/
e-mail : s-tosho@town.okinoshima.shimane.jp



親と子の読書普及事業「スライドで巡る児童文学の旅」

東京から池田正孝先生をお招きし、10月22日(土)と23日(日)の2日間、児童文学講座を開催しました。

物語の世界・作品の背景・作者について、先生自ら現地を回り撮影した写真をスクリーンで観ながら、解説されました。

22日は「グリーン・ノウ物語」、23日は「アルプスの少女ハイジ」、それぞれ写真で見ることで作品の世界がよくわかる内容でした。

今回は島外からも講演を聞きに来られた方もおられ、先生と講演の受講者同士で交流も行われました。



LED照明工事のお知らせ

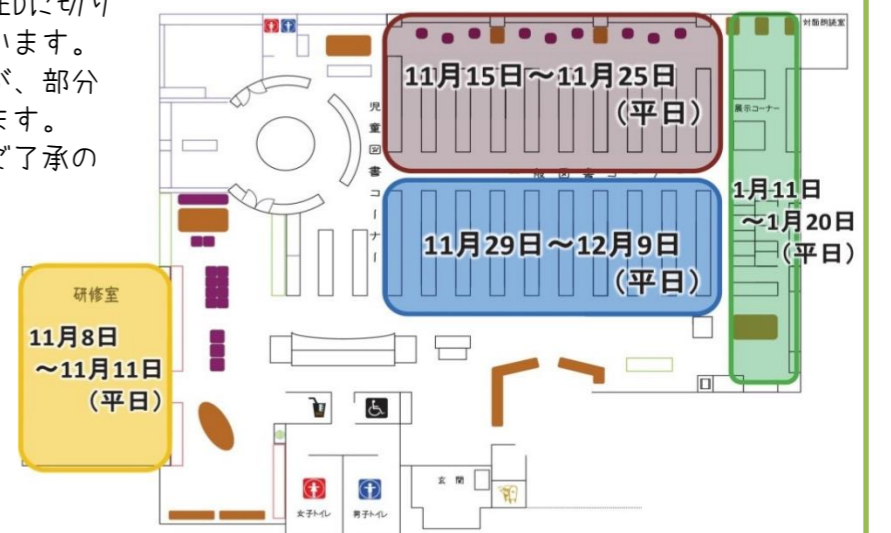


隠岐の島町図書館では照明器具をLEDに切り替えるため、下記の期間、工事を行います。期間中も通常通り開館しておりますが、部分的に立入り禁止等を行う区画があります。ご迷惑をお掛けしますが、何卒、ご了承の程よろしくお願いいたします。

期間：11月8日(火)～2月末の平日

立入り禁止区画：

- 11/ 8～11/11 研修室
- 11/15～11/25 一般書・中庭側
- 11/29～12/ 9 一般書・入口側
- 1/11～ 1/20 展示・AVブース付近



隠岐のふしぎ発見講座「こんなにすごい！隠岐の絶景スポット」



10月30日（日）に第3回・隠岐のふしぎ発見講座「こんなにすごい！隠岐の絶景スポット」を開催しました。
講師に隠岐ジオパークツアーデスクの齋藤正幸氏をお迎えし、プロジェクターで画像を見ながら隠岐の有名観光地やあまり知られていない穴場スポットの情報や特色などをご紹介いただきました。

よるとしよ

★10月15日（土）は夜9時まで開館を延長してよるとしよを行いました。
★メインイベントの映画鑑賞会ではドキュメンタリー番組「ヒシをもらったイルカ」や映画「命のビザ」を上映しました。
★研修室にソファを入れ、いつもと違った雰囲気の中で映画を楽しんでいただけたようでした。



本の寄贈

9月・10月には谷田健二様、高梨さえ子様、杉山靖子様、吉田マスミ様、ほか9名の方に本の寄贈を頂きました。
図書館で使うほか、公民館や病院などの公共施設でも活用させていただきます。ありがとうございました。

・・・開館日カレンダー・・・

■色の日は休館日

11月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

12月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

定例行事

- はじめてのえほん 毎週日曜 10:30～
- ボランティアグループ おはなしのへや 毎週土曜 15:00～
- おもちゃのへや 毎週金曜 14:00～16:00
- 民話を語る会 第1日曜 14:00～
- 隠岐アゴラ 第2土曜 14:30～
- ボランティアグループ おはなしクローバー 第4土曜 14:30～

・・・展示コーナー & 特集コーナー・・・

★展示コーナー
《 隠岐高校文化部展示「光る」 》

隠岐高校の、写真部・美術部・文芸部の作品を展示しています。
期間：11月26日（土）まで



★特集コーナー
《 ノーベル賞 》



今年も日本人の受賞者が決定したノーベル賞。
今月はノーベル賞についての本や、これまでの日本人受賞者を中心に関連本を集めてみました。

★えほんコーナー
《 かぜ 》

秋も深まって風が冷たくなってきました。風の絵本を読んで風の強い日も楽しく元気に過ごしませんか？



・・・10月の利用状況報告・・・

	入館者数	貸出人数	貸出冊数	登録者数
28年度	5,101	1,503	7,133	26
27年度	6,347	1,512	7,695	20
比較	▲ 1,246	▲ 9	▲ 562	6

・・・10月によく読まれた本 ベスト10・・・

1位	ソロモンの偽証 第1部・2部	宮部みゆき	新潮社
1位	真贋	今野敏	双葉社
1位	中島ハルコはまだ懲りてない!	林真理子	文芸春秋
1位	暮らしやすい「間取り」づくりのヒント	主婦の友社/編	主婦の友社
1位	朝からスキャンダル	酒井順子	講談社
1位	危険なビーナス	東野圭吾	講談社
1位	揺らぐ街	熊谷達也	光文社
1位	江戸を造った男	伊東潤	朝日新聞出版
1位	明るい夜に出かけて	佐藤多佳子	新潮社
1位	ストロベリーライフ	荻原浩	毎日新聞出版

・・・図書館職員オススメの一冊・・・

『子連れ防災手帖—被災ママ812人が作った』
つながる.com/編 メディアファクトリー



今月は吉崎が
紹介します!

先月、鳥取で起きた地震は、ここ隠岐の島町まで強い揺れをもたらしました。地震が起きた時、私たちはどのように行動し、その後の生活はどのようになるのでしょうか。

2011年の東日本大震災の体験をもとに作られた『子連れ防災手帖』は、被災された方の体験談がまとめられてあり、特に子どもをどう守ったか、地震発生時や発生後の子どもたちの変化などが書かれてあるので、小さいお子さんがいるご家庭の方には参考になる1冊だと思います。ほかにも、避難のための持ち物リストや、自宅（キッチン、お風呂、トイレ）や、外出先（運転中、エレベーター内）などで地震にあったときの対処法、ライフラインが止まったときの予備知識なども得られます。自分はもちろん、大切な家族を守るために一度は読んでおきたい1冊です。